

**2006 年度
ネパールで野球「ラリグラスの会」
活動報告書**

(2006 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日)

ネパールで野球「ラリグラスの会」

ラリグラスとはネパールの国花で「しゃくなげ」という意味です

2007 年 7 月 7 日

ごあいさつ（「ラリグラスの会」会長 赤松 弘章（初代代表））

1999 年 9 月に「ネパールに野球から生まれる笑顔を広めよう！」と「プール学院大学 ネパール野球紹介活動グループ」を立ち上げ、ネパール第 2 の都市ポカラで、野球の楽しさを伝えようと懸命に取り組んで参りましたこの活動も、今年で 9 年目を迎えることができました。



これまでを振り返ると、最初は、ルールも知らない、技術もない、道具の使い方すら知らない子どもたちに、「これはボールです」という説明から始め、どうすれば野球のルールを伝えられるか、どうすれば楽しさを伝えられるか、と日々悩まされました。そして、毎晩毎晩ミーティングを重ね、ルールの確認や指導方法の研究、全員で場を盛り上げていく雰囲気づくりなど、さまざまな角度から改善に努め、取り組んで参りました。時に悩んで落ち込むこともありましたが、子供たちが「野球が好きだ！」と目を輝かせて楽しんでいる姿を見て、もっと楽しさを伝えたいといつも励まされてきました。

今では、ポカラの様々な学校の子どもたちが野球を楽しみながら、彼等同士試合をするなかで、ベストメンバーを作り、カトマンズ大学の学生との交流試合を実施するまでに成長しました。

このような広がりの中で、2007 年 3 月には、ネパール公認のスポーツとして認められ、大会が国内の新聞などでも取り上げられるようになりました。

また、ポカラでラリグラスの会事務所「ポカラハウス」を立ち上げ、さらなる発展に向け取り組んでおります。

今後は、世界の舞台に立つことができるよう、支援をしていきたいと考えております。

ここまで大きな事故もなく順調に、一步ずつ着実に活動を続けてこられたのもみなさまの暖かいご支援のおかげだと、つくづく感謝しております。

今後とも暖かいご支援・ご指導を賜わりたく、よろしくお願い申し上げます。

この度 18 年度の「ラリグラスの会」の活動をまとめた活動報告書を作成いたしました。

少しでも私どもの活動をご理解いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「ラリグラスの会」とは

1999年9月にネパールに野球を広めようと「野球紹介活動グループ(野球を広める会)」を結成し、その後OB・OG・現役生から成る「ラリグラスの会」(ラリグラスとはネパールの国花「しゃくなげ」の意味です)を結成し、現在に至ります。

ネパール野球紹介活動のはじまり

1998年に大阪のプール学院大学で実施する日本語紹介ネパール研修プログラムに参加したメンバーの一人(初代代表赤松弘章)が、空いている時間を使い、持っていったボールでキャッチボールを始めたところ人が集まりだしました。後に、ネパールには野球が知られていない事を知り「ネパールに野球の楽しさを伝えたい!」と決心したのが始まりです。この活動は第2の都市ポカラで始まりました。

キーワードは「協働」—「与える」ではなく心をつなぐ—



物を送るだけで想いは届かないと考えます。私たちは、野球の楽しさを伝え、勝つことの喜びを分かち合い、心の交流を行うことで、子供たちと一つになって野球をネパールの人々に広めよう、つまり「協働」というキーワードで活動しています。日本人だけが野球を教えるのではなく、ネパール人が野球の楽しさを知り、ほかの人たちにも広めたいと思い、広めていけるように取り組んでいます。昨年からは、ネパール国内で野球が発信できるよう野球交流事務所『ポカラハウス』を設立しました。今後も野球から生まれる笑顔が続く限りこの活動を続けていきたいと考えております。

活動の始まりから現在まで

1999年9月に野球をやってみたいと集まったアマ・シンセカンダリースクールの学生20名を対象に、初めて野球を紹介しました。野球道具も何もない状態で、みなさまから多くのご協力をいただき、十分に野球ができる道具を揃えることができ、野球のルール紹介や技術指導等を行ってきました。

半年あるいは1年に1回のペースで野球交流を続け、2001年には、現地指導者長期派遣プログラムを行ない、現在までに多くのメンバーが現地での長期指導にあたってきました。

また、2006年10月には現地事務所「ポカラハウス」を設立し、さらなる発展を実現させるための拠点として運営を開始しました。そこでスタッフとして働いているシャム君は、なんと1999年9月の最初の野球交流から来てくれていたアマ・シンセカンダリースクールの元生徒です。

このように、今までに多くの日本人、ネパール人がこの活動に参加しています。さまざまな事情で続けることが難しくなった生徒もたくさんいます。しかし、毎年「野球がしたい」と集まってきてくれる子供たちがいます。

路地裏でキャッチボールをしている子どもたちを当たり前のように見かけることができるのも遠い未来の話ではなく、なってきたのかもしれません。

今までの活動の流れ	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	目指せ世界大会出場!
	第1回 野球紹介活動 (期間二週間)	第2回 野球紹介活動 (期間二週間) ・ネパールスポーツ文化大使と対談 ・ルール、道具の説明、初の試合開催 ・ポカラの小学校で二十名に野球紹介	第3回 野球紹介活動 (期間二週間) ・野球が続けられていた	第4回 野球紹介活動 (期間二週間) ・個人の技術アップ指導を行う ●現地指導者花倉雄子也派遣	第5回 野球紹介活動 (期間二週間) ●ポカラで野球用にフェンスを設置 ●現地指導者園田健彦派遣	第6回 野球紹介活動 (期間二週間)	第7回 野球紹介活動 (期間二週間) ●カトマンズ大学との地域間交流試合 ●現地指導者三浦昌弘派遣	第8回 野球紹介活動 (期間二週間) ・初代メンバーのシャム君が現地野球	第9回 野球交流 (期間二週間) コーチとして就任	第10回 野球紹介活動 (期間二週間) ●現地指導者小林洋平派遣

目指せ世界大会出場!

わたしたちの主な事業

■野球交流(短期)

年に1回プール学院大学が主体となって「野球交流研修プログラム(約3週間)」を実施しています。当会のきっかけになった活動です。誰でも参加が可能で、この活動の素晴らしさに触れられる貴重な機会です。参加した人それぞれが、自分のできることをして、野球の楽しさを伝え、試合を企画し、子供と一緒に喜びを分かち合うことができます。

■現地スタッフの派遣

日本とネパール間の連絡、現地での野球の普及活動、技術指導、指導者の育成、大会の開催など、一連の現地の活動を円滑に進めていくため、スタッフを派遣しています。

■野球道具・活動資金支援

日本国内での募金活動や道具ご協力の呼びかけを行い、ネパールのポカラハウス(現地事務所)に送り、子供たちに貸し出しています。

■現地指導者育成

ネパールの野球をリードするネパール人指導者の育成を行っています。

■地域間野球交流活動(ネパール)

学校間のトーナメント試合の実施、地域間(ポカラ・カトマンズ大学)での対抗試合を実施し、勝つことの喜びを体感してもらい、野球を盛り上げています。

■現地事務所『ポカラハウスの運営』

2006年に、野球のセミナーや指導員要請、日本との連携、道具の管理、情報交換の場をさらに円滑に進めていくということでポカラに野球事務所「ポカラハウス」を設立しました。



2006年度の主な活動について

2006年度は、ネパール現地での野球紹介活動を主に行ってきました。主な活動として、小林洋平を派遣し、ポカラハウスの運営・ポカラベースボール委員会の立ち上げ、ポカラ・カトマンズ間の野球交流の運営を行いました。小林洋平が滞在中、ESODECの協力を得てスポーツ省に書類を提出し、野球がネパールのスポーツの種目として認められました。

日本では、ポカラハウス運営の徹底的なサポート、日本国内での懇親活動・広報活動を中心に取り組んで参りました。

ネパールでの活動報告

ポカラハウスとは・・・

現地で活動が続いているポカラに、交流拠点となる事務所を作りたいという夢のような話があがったのは2001年のことでした。その後2004年にラリグラスの会が発足、2005年から具体的な話し合いを進めてきました。そして、顧問である松田先生やたくさんの方々にアドバイス、ご協力を頂き、2006年10月「ポカラハウス」の設立に至りました。

ポカラハウス写真



ポカラハウス設立の目的

ポカラハウスは日本文化紹介を中心とした青少年の交流の場です。

1. 野球普及活動事務所として

- ・ スポーツ省等からの情報収集の場にする。
- ・ 野球に関わる生徒たちが気軽に集まれる場にする。野球のルール説明や世界の野球の様子映像を見せる。
- ・ 日本から寄せられた、野球道具の管理・保管を行う。
- ・ ポカラのベースボール推進委員会のミーティングの場として活用する。

2. 日本語学校として

- ・ ポカラで日本語に興味を持つ人が学べる場にする。
(日本語を学びに来た生徒にも野球を紹介する)
- ・ ポカラの野球に関わっている子供たちが日本語を学べる場にする。
- ・ 将来的には、ポカラハウス運営のための収入源のひとつとしたい。

ポカラハウスでの日本語授業について

2006年10月にポカラハウスがオープンして約半年が過ぎました。
現在の活動状況をお知らせいたします。

2006年10月～2007年12月滞在予定 糸賀恵理子

2006年10月～2007年12月滞在予定 小林 剛史

2007年3月～2008年3月滞在予定 峯尾 なつみ



■授業時間帯

月、水、金 7時～8時30分

日、火、木 16時～17時30分

※ 2007年4月1日現在の生徒数は10名です。

2クラスです。朝の授業を峯尾先生が、夕方の授業を小林先生が担当しています。

■学費

学費は3ヶ月で1500ルピーです。(1ルピー＝約2円)

野球をしている生徒に関しては25%割引の1125ルピーとなります。

■抱えている問題

- ・ さらに生徒を多く集めるために、新聞広告などで広報活動が続けてきたが、あまり効果がみられない。
3月下旬にフリークラス（日本語授業無料体験）を行ったが、生徒がほとんど集まらなかった。

- ・ 日本へのビザは取得できるのかという問い合わせが多い。ネパールの人たちは日本と太いパイプを持っている学校に興味がある。「日本語を教えます。勉強できます。」ということだけでは人は集まらない。実際に学生は増えていない。すぐに来なくなる学生もいる。
- ・ 野球のプレーヤーが集まらない。日本語の授業を習いに来ない。ポカラハウスによく遊びに来て、外でキャッチボールをする生徒はいる。

■今後の対策、目標

- ・ 新聞は一部の人しか見ない上、広告料が高いため、ポカラハウスのパンフレットを作成し、ポカラの色々な場所に置いてもらう。パンフレットを中心に広報活動を行い、口コミで広げる。
- ・ 人が集まるようなイベントを考え実行する。フリークラス（日本語授業無料体験）はもちろん、書道教室やおりがみ教室、料理教室なども行う。
- ・ ポカラハウスでも興味のある人を対象に野球セミナーを頻繁に行う。

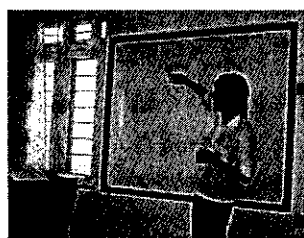
「POKHARA HOUSE」 スタッフのご紹介 (2007.4.1 現在)



糸賀恵理子 (23)



小林剛史 (26)



峯尾なつみ (22)



初代メンバーのシャム君 (22)



Devi Karki (20)



Snita(19) Ram(25) Aji(2)



現地NO.1
スタッフ

Binod Raj Paudel (28)



現地NO.1
スタッフ

Birendra Kumar Hirachan
(55)

ポカラハウス元スタッフ・新スタッフのコメント

ポカラハウスのオープニングスタッフで野球のコーチとして派遣されていた小林洋平（プール学院大学卒）が3月下旬に帰国しました。そして新しく峯尾なつみ（プール学院短期大学卒）が新たに派遣しました。

小林洋平のコメント

ナマステ！2006年の8月にポカラに行き、3月下旬に完全帰国しました。この短期間に日本とネパールを4往復しました。ポカラハウスの立ち上げ、野球のコーチとしてポカラに滞在し活動をしてきましたが、毎日充実した日々を送っていました。ポカラハウスが2006年10月10日に無事オープンしたものの、そこからが大変でした。一番の思い出はポカラハウスの運営で悩みすぎて体調を崩すぐらい苦しんだということです。恐らく一生忘れることはないと思います。生活自体は自分の想像していた以上に楽しめました。良い思い出も数え切れないくらいあるのですが、苦勞した事のほうがよく覚えています。日本とネパールというかけ離れた環境の中でポカラハウスを運営していく難しさを実感しました。その中で同じオープニングスタッフの糸賀さんや小林剛史君の存在には本当に助けられました。また野球のプレーヤーたちと一緒に野球をしている時は心の底から楽しめて本当に幸せでした。「伝えたい、教わりたい」とプレーヤーたちと心が一つになる瞬間でもありました。また、ポカラハウス（拠点）が出来たことによって一部のネパール人たちが自ら野球普及のために一生懸命になっていて本当に嬉しかったです。活動が始まって9年目ですが、少しずつ着実に野球がポカラの街に根付いてきていると感じております。今後も色々な問題に直面していくことになると思うのですが、試行錯誤しながら前に進んで行きたいと思います。私はインターネットのブログ（オリンピックへ続く道！



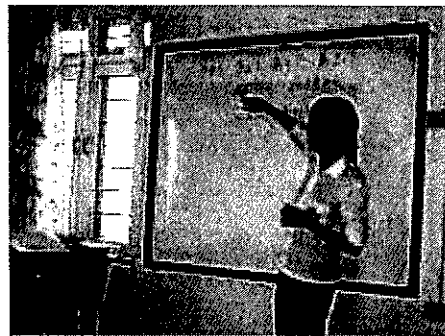
<http://ameblo.jp/nepalbaseball>)を通して毎日の簡単な報告をポカラからしていました。そのブログに載せる為に常にデジタルカメラを携帯し、写真をとっていたのですが、写真の数は約半年でおおよそ3000枚に達しました。この3000枚の写真とブログこそがポカラで活動してきた証であり、私の宝です。

写真を見たら、「頑張らなきゃ！」と自然と自分の気持ちが高まってきます。これからの人生で困難なことに直面した時はこの写真を見直して、乗り越えていきたいと思います。一枚一枚の写真にそれぐらいの思いがこもっております。色々な出会いがありました。ご協力者の皆様のおかげで私がこのような経験をできたこととは言うまでもありません。本当に感謝しております。ラリグラスの会があるのもポカラハウスがあるのも皆様のおかげです。もし機会がありましたらポカラの地で私達の活動を実際にご覧いただけたら幸いです。

私は2004年度より3年間会長をしておりましたが、2007年度より会長職を退き、会計役に回ることになりました。新会長は活動創始者の赤松弘章氏になります。役職は変わりますが、私のスタイルは変わりませんので御安心ください。引き続き「ラリグラスの会」に御支援、御協力、御声援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

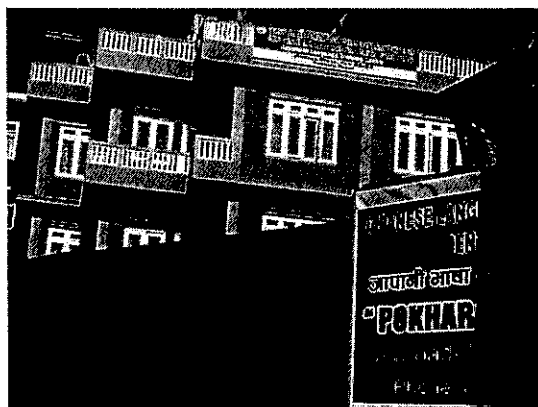
峯尾なつみのコメント

こんにちは。ポカラに来て早くも3ヶ月が過ぎました。生活にも慣れてきて、今は朝の授業を担当しています。教案作りも大変ですし、ミスもありますが毎日楽しんでいます。このようなチャンスはなかなかないと思いますし、誰もが出来ない経験をさせてもらっていて本当に感謝しています。色んな人の出会いが色んなことに繋がって、色んなことが、色んな人との出会いに繋がって、今だから出来ること、感じる事、たくさん満喫して、満足して、それがポカラハウスに繋がるようにしたいと思います。悔いのないように頑張ります。どうか温かく見守っていただけたら幸いです。



※峯尾はポカラハウスに1年間滞在予定です。ポカラハウスの授業の他、カリカセカンドリースクールに訪問授業をする事になっています。

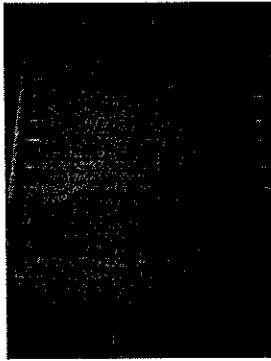
2007年4月から日本人スタッフは、糸賀恵理子、小林剛史、峯尾なつみの3人体制になっています。



小林洋平の活動報告

2006年4月～7月	ポカラハウスオープンの為 ESODEC が準備を開始
2006年8月23日	ポカラハウススタッフ 小林洋平 ポカラに到着
2006年8月30日	プール学院大学のネパール研修
	ポカラハウススタッフ 糸賀恵理子 ポカラ到着
2006年9月4日	ポカラハウススタッフ 小林剛史 ポカラハウス到着
	オープニングスタッフが揃う。
2006年9月10日	ポカラハウスプレオープン
	第3回ポカラベースボールクラブ v s カトマンズ大学親善試合
2006年10月10日	ポカラハウスグランドオープン
2006年11月24日、25日	第1回ポカラベースボールトーナメント
2007年3月8日	ポカラハウススタッフ 峯尾なつみ ポカラハウス到着
2007年3月9日、10日	第2回ポカラベースボールトーナメント
2007年3月24日	第4回ポカラベースボールクラブ v s カトマンズ大学親善試合
2007年3月27日	オープニングスタッフの小林洋平帰国
2007年3月28日～30日	NPO 法人ネットワーク HITO ネパールツアー
	ポカラハウスでフリークラス（日本語授業無料体験）を実施

ポカラでの野球活動について



野球が国のスポーツとして認められました！

2007年3月下旬、野球がネパールの国のスポーツとして認められました。活動が始まって9年目にして、ようやく認定されました。ネパールに野球連盟が発足したというわけではありませんが、国がサポートするという証明になります。ポカラハウスという拠点が出来た為にポカラベースボールコミッティー(委員会)を発足することができました。(※下記参照)。

国のスポーツとして認められたことによって、大会開催に必要な費用の一部を国(スポーツ省)が負担し、競技場も貸し出しが可能になるそうです。政府公認でこれから野球をアピールしていきます。

ポカラベースボールコミッティー (ポカラベースボール委員会)

会長	Birendra Kumal Hirachan (ESODEC(ネパール現地 NGO))
副会長	Padam Bahadur Karki (バルバドラ体育教師)
秘書	Binod Raj Poudel (ESODEC(ネパール NGO))
副秘書	Narayan Prasad Bhandari (バルバドラ 教頭)
会員	Shankar Gyawali (シリシッダ校長)
	Ram Bahadur K.C. (バルバドラ校長)
	Bayan Bahadur Godar (アマシン校長)
	Krishna Gurung (カリカ校長)
	Khem Gurung (old player 現サッカー選手)
	Shyam Ghale (ポカラベースボールチーム主将)
	Pradeep Shrestha (ESODEC(ネパール NGO))
	Hiroshi Matsuda (プール学院大学教授)
	Yohei Kobayashi (Laligurans(ラリグラスの会会員))
	Masahiro Miura (Laligurans(ラリグラスの会会員))
	Takefumi Kobayashi (ポカラハウススタッフ)

今後はネパールのコミッティーが先頭に立って活動を進められるよう、ラリグラスの会が支援していく形になります。

ポカラベースボールトーナメントを開催しました！

目的：ポカラベースボールトーナメントを開催することにより、プレーヤーの野球意識が飛躍的にアップし、ネパールでの野球の活性化を図ります。また練習にも熱が入り、自然にプレーヤーの数も増えます。大々的に行うことによって野球の宣伝になります。以上を目的としてトーナメントを開催することになりました。

第1回ポカラベースボールトーナメント

開催日：2006年11月24日（金）、25日（土）

場所：アマ・シンセカンダリースクールグラウンド

参加チーム：アマ・シンセカンダリースクール

カリカセカンダリースクール

シリシッダセカンダリースクールA

シリシッダセカンダリースクールB

バルバドラセカンダリースクール

合計5チーム

1回戦	バルバドラ	30-2	シリシッダA
	アマシン	9-5	カリカ
2回戦	アマシン	10-7	シリシッダB
決勝戦	アマシン	8-6	バルバドラ

優勝 アマ・シンセカンダリースクール



優勝チームには優勝トロフィーを、ベストプレーヤー、ベストナインにもトロフィーを贈呈しました。

ベストプレーヤー SHYAM GHALE (アマシン)



ベストナイン

投手	Iswor Thapa (バルバドラ)
捕手	Anil Pariyar (バルバドラ)
一塁手	Bikash Ghale (アマシン)
二塁手	Sagar Gurung (アマシン)
三塁手	Hari Thapa (シリシッダ)
遊撃手	Sushil Pariyar (バルバドラ)
外野手	Sobit K. C (アマシン)
	Kurshna Gurung (バルバドラ)
	Madan Bhujel (アマシン)



決勝戦は特に盛り上がりました。本当に緊迫した試合でした。試合に勝って喜ぶプレーヤーもいれば、涙を流すプレーヤーもありました。敗れたチームの生徒から「次の大会は絶対に優勝する！」「悔しい！」という声がたくさんあがりました。大会を開催して良かったと思える瞬間でもありました。大会は新聞やインターネットニュースでも大々的に取り上げられました。

第2回ポカラベースボールトーナメント

開催日：2007年3月9日（金）、10日（土）

場所：アマ・シンセカンダリースクールグラウンド

参加チーム：アマ・シンセカンダリースクール

カリカセカンダリースクール

シリシッダセカンダリースクールA

シリシッダセカンダリースクールB

バルバドラセカンダリースクールA

バルバドラセカンダリースクールB

チームポカラハウス

合計7チーム

プレ試合	ポカラハウス	2-3	ポカラベースボールクラブ
1回戦	バルバドラA	9-10	シリシッダA
	シリシッダB	2-19	バルバドラB
	アマ・シン	12-8	カリカ
2回戦	シリシッダA	8-4	バルバドラB
決勝戦	アマシン	12-9	シリシッダA

優勝 アマ・シンセカンダリースクール 2連覇！！



前回大会の影響もありプレーヤーの人数はポカラだけで 100 人を突破しました。

そのため参加チームも前回の 5 チームから 7 チームに拡大しました。そのうちポカラハウスチームはポカラハウスのネパール人スタッフ、日本語のクラスの学生で組まれた新しいチームで、野球を始めて 1 ヶ月のプレーヤーも多くいました。「ポカラハウスで日本語勉強するだけでなく野球も教えてもらって毎日が楽しい！」

「もっと野球をネパールで有名にしたい！」という声もありました。今大会終了後ポカラベースボールコミッティーが発足されました。

ベストプレーヤー Re j e s h B a s n e t (シリシッダ)



ベストナイン 投手 Shyam Ghale (アマシン)
 捕手 Sunil Lama (シリシッダ)
 一塁手 Ram Bhandari (シリシッダ)
 二塁手 Sagar Gurung (アマシン)
 三塁手 Nabin Majhi (カリカ)
 遊撃手 Dipesh Pariyar (バルバドラ)
 外野手 Shree Gurung (アマシン)
 Madan Bhujel (アマシン)
 Rajesh Pariyar (バルバトラ)

第 3 回ポカラベースボールトーナメントは 2007 年 9 月を予定しています。



トーナメント大会のスポンサー大募集！！

年に 2 回ポカラでトーナメント大会を開催しています。約 100 人のプレーヤー達の野球に対するモチベーションの向上を目指すものです。そこでトーナメントを運営するためのスポンサーを募集いたします。

特典：①ご寄付いただいた方の名前を大会の名前にします！（一口 1 万円）

（例：第 3 回ポカラベースボールトーナメント〇〇大会）

②ネパール人の大会関係者が報告書を作成し、お手元にお届けします。またネパールの新聞などに、報道されることもあります。

③お名前が刻まれ、スポンサーとして直接ネパールに関わることができます。

ぜひ一度ご協力ください！

カトマンズ大学でポカラチームとの野球交流

第4回 ポカラベースボールクラブ v s カトマンズ大学 親善試合（カトマンズ大学）



ポカラベースボールクラブ



カトマンズ大学

カトマンズ大学学生との野球試合(練習)

開催日：2007年3月24日（土）

場所：カトマンズ大学グラウンド ドュリケル

※ポカラベースボールクラブ（以下ポカラ）、カトマンズ大学（以下 KU）

スケジュール

23日（金）	18時	ポカラベースボールクラブ 貸し切りバスにてポカラハウスを出発
24日（土）	2時	デュリケル バネパゲストハウス泊
	11時	KU グラウンドへ移動
	14時	オープニングセレモニー開始
	14時半	試合
	16時半	クロージングセレモニー
	17時	サッカー対決 KU が3-0で勝利
	18時半	KU のゲストハウスへ移動 夕食を食べながら交流会 KU ゲストハウス泊
25日（日）	7時	合同練習
	10時	KU 出発
	12時	カトマンズ買い物観光
	13時半	ポカラへ

普段の練習と過去2回のトーナメントの成績により、ポカラ代表18名を選出しました。ポカラの主将はポカラハウスのスタッフでもあるシャムです。シャムは過去にも4回KUを訪問していることもあり、KUのプレーヤーからも慕われています。KUはポカラに過去3戦3敗と一度も勝てていませんが、回を重ねるごとにレベルが僅差になっており、「初勝利！」を合言葉に練習に励んでいました。

試合の結果

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	合計
カトマンズ 大学(KU)	1	1	2	0	3	3	0	10
POKHARA	0	3	2	4	2	1	×	12

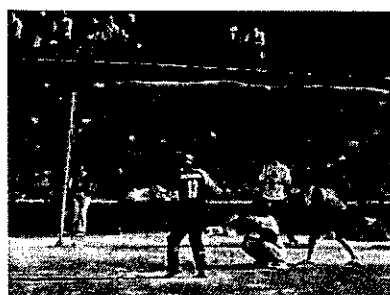
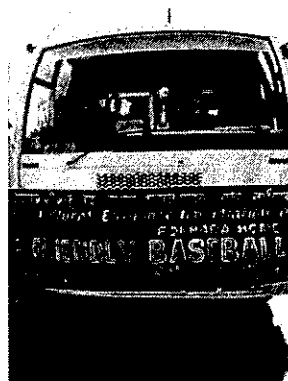
乱打戦でポカラがゲームを制しました。これでポカラの4戦4勝です。KUのメンバーは悔しがっていましたが、「次は勝つ！」と次回の対戦に燃えていました。勝利の要因は走塁の部分でポカラが勝っていたことです。両チームとも気持ちが一つになっていて、見ごたえのあるゲームでした。



ベストプレーヤー
DEEPAK (KU 学生)



KU グラウンドでミーティング ポカラベースボールクラブで
するポカラのプレーヤー達 バスを貸しきりました。



全員で記念撮影

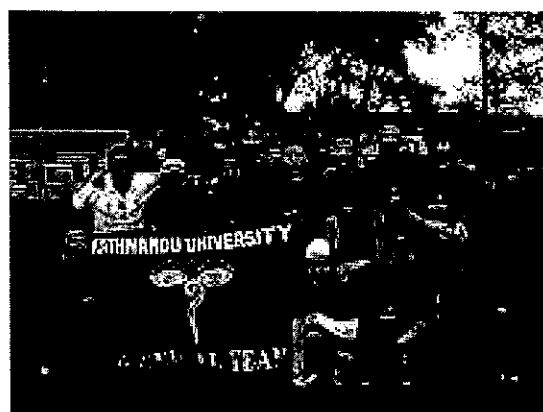
今後も年に1回、親善試合を行う予定です。第5回目の親善試合は2008年春を予定しています。

第3回 ポカラベースボールクラブ vs カトマンズ大学 親善試合 in ポカラ



ポカラベースボールクラブ
(以下ポカラ)

V S



カトマンズ大学
(以下 KU)

開催日：2006年9月9日(土) 15時～17時

場所：アマシンセカンダリースクールグラウンド

天候に恵まれず、強い雨の降る中での試合となりました。グラウンドも水溜りが多く、コンディションは最悪でした。試合もエラーや転倒する選手が続出し、泥試合となりました。接戦の末、ポカラが9-8でサヨナラ勝ちしました。サヨナラパスボールという悲しい結末でした。選手にはもう少し天候の良い中、試合をしてもらいたかったです。

ポカラは今まで野球をしていたオールドメンバーが中心でした。ルールは理解しているものの、エラーが多く、相手のミスに助けられた場面が多々ありました。KU は 4 年前の派遣員園田によって育てられたメンバー 5 名が中心のチーム。5 名は KU の大学院に通っているため、現役の学生として未だ残っていました。彼らのおかげで KU のチームを組むことができ、今回、親善試合は出来たのですが、ルールを理解していない生徒も多く、そこから失点に繋がったという場面もありました。ルールさえ解かっていたら、全く違う展開になっていたかと思います。両チームとも真剣に試合に取り組んでいました。選手たちは雨がずっと降っていたのにも関わらず本当に楽しそうでした。



新聞やTVでも大々的に宣伝しました

得点をあげ、喜ぶ選手たち

雨の中傘もささず観戦する人々

ピンチになりマウンドに集合

試合終了後は一人、一人握手

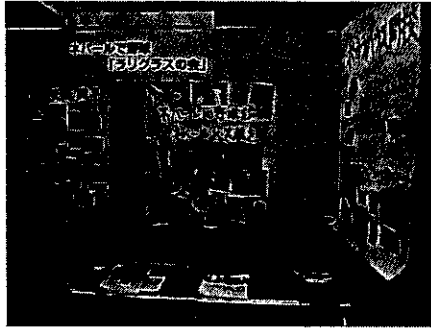
最後は全員で盛り上がる

試合終了後はホテルホリデーで親睦会を開きました。生徒同士交流を図り、とても良い雰囲気でした。その光景を見て本当に試合をして良かったと思いました。これからも毎日練習し、更に野球を好きになってもらい、より素晴らしい試合を目指していききたいと思います。

日本国内で活動報告

ワン・ワールド・フェスティバルで出展しました

2007年2/3, 2/4に大阪国際交流センターで行われたワン・ワールド・フェスティバルに出展いたしました。これは年一回、国際協力に携わっているNGOが中心に集うボランティアの祭典です。NGO同士の交流・国際協力の大切さを、楽しみながら知る事が出来る場となっています。様々なNPO/NGOが活動報告の出展をしているこのワン・ワールド・フェスティバル。ビッグイシューやセーブザチルドレン、そしてホワイトバンドさんなどが出展していました。



オリジナルTシャツを販売しています

運営資金調達の一環として、オリジナルTシャツを作成し、販売しています。Tシャツにはグループ名、ホームページアドレスも記載しておりますので、着ただけで広報活動になるというメリットがあります。二色カラーで10種類のパターンのTシャツを販売しましたが、大変好評で400,000円の売り上げとなりました。この売上金はポカラハウス運営等に全て充てることができました。今後ともよろしくお願い申し上げます。ご購入をご希望の方はお気軽にご連絡ください。



通常価格 1,000 円

カルチャータイム

2006年10月28日、土佐堀YMCAで働いているプール学院大学の卒業生からの声かけがあり、「カルチャータイム」(外国の文化紹介のクラス)でラリグラスの会の話しをする機会をいただきました。

ラリグラスの会の話しというよりも、自分たちがネパールで、異文化を感じた出来事などを中心とした体験談を元に話をしました。その他、ネパールのチア(紅茶)、ビスケットの飲食や、女性の参加者にだけ、クルタカサリー(ネパールの民族衣装)の試着も行いました。

カルチャータイムの様子は、
<http://ameblo.jp/nepalbaseball/archive1-200610.html> で閲覧できます。



ホームページを運営しています

2000年からスタートした「ネパール野球紹介活動」のホームページは2006年8月1日、3回目約3年ぶりのリニューアルをいたしました。私たちの活動を多くの方に知ってもらえること、様々な方々とのコミュニケーションを推進させること、活動の状況を常にお伝えしていくことが目的です。今回のリニューアルで一番のメインとして考えたのが、チームメンバーの確保、多くの若い人たちに覚えてもらえるようデザインや構成も改良しました。

リアルタイムの情報が提供でき、現在はネパールに滞在するメンバー、日本で活動するメンバー、及び、前会長「小林洋平」のブログを設置し、あらゆる生の情報を載せております。

楽しみながら作っていますのでお気軽にアクセスしてください。今後はさらに発展させ、「SHOP」やイベントなどを管理できる「カレンダー」などを追加していく予定です。

ネパール語講座を開催しました

2006年4月～7月の毎週月曜日に大田町にてネパール人留学生講師によるネパール語講座を開催しました。今まで、ラリグラスの会から野球指導員として3名を派遣しましたが、いずれも、ネパールという異文化になじむまでに苦労をされており、なかでも言語の違いが一番苦労する点でした。このような経験から、事前に日本でもできる限りの準備をしようという考えで、講座を開催しました。

講座では日本語をネパール語に、ネパール語を日本語に訳したり、発音練習、文法、単語のプリントなどで学習をしました。全てをマスターすることは難しかったですが、単語をたくさん覚えることが出来ました。

小林洋平が野球指導員としてネパールに派遣する直前だったこともあり、大変有意義な時間を持つことができました。

今後も実施する予定です。興味をお持ちの方はお気軽にご連絡ください。

同窓会を実施しました

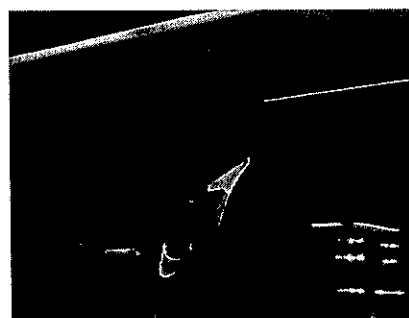
2007年3月4日(日)心斎橋「ヌーベル シノワ ミフ」にて、「ラリグラスの会」主催の「第2回ネパール研修同窓会」を開催しました。当日は、プール学院大学の1998年第一回目のネパール日本語研修に参加したメンバーから今までに参加したメンバー全員に呼びかけ、約40名の方々にご出席いただきました。

歴代のメンバーそれぞれが昔を懐かしみ、親睦を深めることができました。久しぶりに見えられたメンバーの中には、結婚・出産した方もおられ、改めてこの活動が長く続いていることを認識しました。

そして、ゲストとして小林哲也元プール学院大学学長からもごあいさつをいただき、「ネパール研修が始まったときは、本当に海の物とも山の物ともわからないところからの出発でしたが、よく今まで続けてこられたなと感心しています。」とのお言葉をいただきました。その他、松田先生・関先生・マッセルホワイト先生からもビデオレターでメッセージをいただきました。

「ラリグラスの会」としても募金やTシャツ販売を行い、ご協力をいただきました。

今後もこのような場を持つように進めていきたいと思っております。



ネパール「スタディツアー」を実施しました

年に二度、夏にプール学院大学主催のネパール研修と春にラリグラスの会主催のスタディツアーを行っております。スタディツアーの目的は現地視察、現地活動を通じてラリグラスの会の理解と協力を得るためです。

夏の研修参加者は大学生が中心で、彼らが現地活動を円滑に進められるよう、ラリグラスの会のメンバーが活動内容のサポートを行っております。また春のツアー参加者はラリグラスの会のメンバーをはじめ一般の方々やラリグラスの会協力者が中心です。現地ポカラハウスの見学や生徒との交流の場を設け、異文化間交流体験をしていただいております。

今年度は夏のネパール研修が2006年8月27日から9月17日の期間に行われました。そして、春のスタディツアーは2007年3月14日から3月22日に行いました。

春、夏ともにご興味のある方は、ぜひ現地に行ってネパールの様子を肌で感じていただければと思っております。

フリーマーケット in 大阪ドーム

2006年6月11日（日）に大阪ドームのフリーマーケットに出展しました。ラリグラスの会では半年に一回活動資金調達のため、フリーマーケットに出展しています。ネパールの雑貨も持ち帰り、販売しています。ここでの売上金は全て当会への寄付金となり、ポカラハウスの運営資金などに使われます。



2007年度も活動資金を集める為にフリーマーケットに出展予定です。日程が決まり次第ホームページにてお知らせします。
お時間に都合のあう方はお気軽に覗いてください。

ホームカミングデー（プール学院大学大学祭）に出展しました

2006年10月21日（土）プール学院大学にてホームカミングデー（学園祭）が開催されました。プール学院大学から生まれた「ラリグラスの会」として私たちも出店し、ネパールカレーとTシャツ、ネパール雑貨を販売しました。ネパールカレーはネパール人でプール学院大学の留学生サントスさんに作っていただき、味も抜群で瞬く間に完売しました。この日の売上金及び寄付金は72,210円でした。

これらのお金は全てポカラハウス運営などの活動資金としました。

在学生に私たちの活動をアピールする場としても大変収穫のある活動でした。

カレーが好調に売れています！



Tシャツやグッズも大好評でした



サントス君が作る本場のカレー



沢山の方々に来ていただきました



会計報告

2006 年度会計収支報告

2005 年度 繰越金	¥173,250
-------------	----------

収支	部門	予算額
収入	①会員年会費	144,000
	②寄付・募金	1,336,868
	③Tシャツ売上金	234,000
	④MTG参加費	64,000
	⑤イベント収入	267,160
	⑥その他雑収入	39,728
	収入 計	2,085,756
支出	①報告書	147,316
	②ポカラハウス資金	1,550,000
	③Tシャツ作成費	219,300
	④MTG開催費	39,240
	⑤イベント出展	198,520
	⑥その他雑費	63,606
	支出 計	2,217,982

次年度繰越金 ¥41,024

2007 年度予算案

2006 年度 繰越金	¥41,024
-------------	---------

収支	部門	金 額
収入	①会員年会費	240,000
	②寄付・募金	500,000
	③Tシャツ売上金	400,000
	④MTG参加費	60,000
	⑤イベント収入	150,000
	⑥雑収入	100,000
	収入 計	1,450,000
支出	①報告書	100,000
	②ポカラハウス資金（※1）	1,000,000
	③Tシャツ作成費	220,000
	④MTG開催費	36,000
	⑤イベント出展	30,000
	⑥雑費	30,000
	支出 計	1,416,000

次年度繰越金 ¥75,024

ポカラハウス 2006 年度会計収支報告

収支	部門	金 額
収入	①日本からの送金	1,550,000
	②現地寄付金	405,000
	③授業料	40,000
	④雑収入	75,000
	収入 計	2,070,000
支出	①スタッフ人件費（ビザ含）	381,513
	②建物代	272,000
	③光熱費	42,500
	④広告費	75,150
	⑤学校運営費	460,354
	⑥野球大会費	146,399
	⑦雑費	178,375
	支出 計	1,559,291

次年度繰越金 ￥510,709

ポカラハウス 2007 年度予算案

2006 年度 繰越金	￥510,709
-------------	----------

収支	部門	金 額
収入	①日本からの送金	1,000,000
	②現地寄付金	50,000
	③授業料	270,000
	④雑収入	30,000
	収入 計	1,350,000
支出	①スタッフ人件費	600,000
	②建物代	420,000
	③光熱費	82,000
	④学校運営費	100,000
	⑤野球大会費	80,000
	⑥その他雑費	18,000
	⑦次年度繰越金	560,709
	支出 計	1,860,709

次年度繰越金 ￥510,709

会員及びご協力者を募集しております。

ラリグラスの会 会員	正 会 員	会費	6,000 円／年
	協力会員	会費	3,000 円／一口
	学生会員	会費	任意

※入会ご希望の方はご連絡下さるか、郵便振替にて会費をお振込み下さい。お振込みの際は、振替用紙に会員種類をご記入下さいますようお願い致します。

ポカラハウス運営、及び活動資金にご協力をお願い致します。

・郵便振替 番号 00940-6-316430
ネパール野球ラリグラスの会

※寄付を頂いた方には領収書を発行致します。ご不要の際はご一報下さい。

草野球チーム「LALIGURANS」も活動中！

ラリグラスの会のメンバーが中心となって、2005年9月に、草野球チーム「ラリグラス」を結成しました。毎月の定期ミーティング前に練習や試合を行っています。

草野球では「ネパールに笑顔を、ネパールに野球を」という思いを胸に、野球技術の向上とメンバーの親睦、日本での広報活動を目的として、情熱を燃やし活動しています。練習試合は、対戦相手の草野球チームに活動を知ってもらう良い機会にもなります。実際に草野球からラリグラスの会に興味を持って参加してきたメンバーもいます。国籍・性別を問わず選手・マネージャーなど募集していますので、是非お気軽にご参加ください。

2006年度 草野球チーム「LALIGURANS」 活動結果

2006年4月22日(土)	VS	リザース	3-4●	吉野町グラウンド(福島区)
2006年5月27日(土)	VS	ジュニア	6-3○	磯路グラウンド(港区)
2006年6月24日(土)	VS	ビーチボーイズ	8-3○	下福島グラウンド(福島区)
2006年7月23日(土)	VS	オンリーマウス	14-1○	万博グラウンド(吹田市)
2006年8月13日(日)	VS	一撃スキヤンダルス	8-1○	波除グラウンド(港区)
2006年8月19日(日)	VS	桑村アローズ	9-5○	北加賀屋球場(住之江区)
2006年10月15日(日)	VS	Zurars	11-1○	万博グラウンド(吹田市)
2006年11月5日(日)	VS	グリコスターズ	0-6●	万博グラウンド(吹田市)

試合 8戦6勝2敗

2007年度は草野球活動を昨年度以上に行う予定です。月に2回以上は活動をし、年間20試合ぐらい予定しています。私達と試合をしていただけるチームを募集しています。周りに草野球をされている方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただけると嬉しいです。どうぞ宜しくお願い致します。草野球の問い合わせは nepal89ph@yahoo.co.jp までお願い致します。



公園で出会った子供たちと野球をすることも



ジュニアにも野球を教えます



いつでも野球に真剣

ご協力誠にありがとうございました。

企業・団体

アスカトラベル&ツアーズ株式会社様 アスレチック BASEBALLCLUB 様
NPO 法人 アフリカ野球友の会様 和泉サークルズ様 和泉少年野球軟式協会様
いぶきのボールパークズ様 株式会社大阪バッファローズ様 沖上スポーツ様
株式会社オリックス野球クラブ様 幸ジュニアファイターズ様 社団法人ネパール協会様 ゼット株式会社
様 ナマステ通信様 南松ファイターズ様 ニプロ株式会社野球部様 NPO 法人 ネットワーク HITO 様 ネパ
ール料理店 ラリグランス様
株式会社阪神タイガース様 UCC 上島珈琲株式会社様

個人

秋元アキ子様 芦原直美様 友成晋也様 アラン・J・ベセット様 有村一夫様
井上治子様 五十嵐よし子様 岩井都蔵様 石川美幸様 岩坂正雄様 岩崎力様
植野雄司様 請川公一様 氏本暁子様 内海章雄様 L.D. マッセルホワイ特様
太田垣洋子様 大屋純子様 岡本晃正様 小川ゆり子様 梶村義行様 加羽千代美様
亀井慶二様 苅野正美様 川崎好重様 川口陽子様 木川田一郎様 北山泰久様
木下典様 草竹和信様 黒田廣美様 小阪荘園子供会様 小寫智弘様 小西康元様
小林哲也様 小林利春様 権瞳様 西道実様 坂本和博様 佐古田悦子様 柴田あぐに様 杉山克枝様 関
綾子様 高谷耕作様 多田圭吾様 田中絵美様 鶴野麻里子様
D.M. ヒラチャン様 寺川克様 中岡真澄様 中山弘一様 中村真由美様
中山雄次・昌子様 西尾宣明様 西川節行様 ニバ・ダンゴル様 西村嘉昭様
西村成雄様 西本匡克様 橋本真帆様 狭間美由紀様 橋本守・真理子様 広谷幸弘様 朴聖雨様 林暁美様
藤井久仁子様 藤倉寿美子様 船岡義弘様 堀江ちずこ様
本田明様 松田真様 三島文子様 御手洗佐与子様 箕浦史郎様 宮川多美恵・絢江様 村上純子様 村瀬晴
彦様 村瀬寿代様 室山皓之助様 森定玲子様 森下敏雄様
森美幸様 弥佐康志様 山崎美恵子様 山下たかえ様 山本利行様 山本みどり様
湯浅俊昭様 吉田等様 吉田義男様 米田歩様

その他

街頭募金にご協力いただいた方々 フリーマーケットにご協力いただいた皆様 プール学院大学学内募金に
ご協力いただいた方々 プール学院大学教職員の方々 プール学院同窓会の方々 ミヅパ会の方々

(50 音順)

野球指導員派遣が決定いたしました。

2007 年の 8 月より、プール学院大学国際文化学部(4期生)藤岡恭兵(26歳)が、約半年間ネパールのポカラ市とカトマンズで野球指導を行うことが決定しております。藤岡恭兵は第4回、5回、6回、8回と4度ネパール野球交流活動に参加しており、6回、8回は代表者として参加しました。



現地での活動予定

- 1、ポカラハウススタッフのシャム君と共に、ポカラのセカンダリースクールとカトマンズ大学にて野球指導。
- 2、ナショナルチームの育成。国際試合に近づくための準備。
- 3、ポカラハウスの運営

現地派遣活動をするにあたって(本人からのコメント)

私は学生時代に4度、野球交流活動に参加しました。野球の楽しさを教えることを合言葉にたくさんの人と出会いたくさんの良い経験をしました。

この経験を日本で生かすことができないかと考え、野球用品店で働きました。他国の文化を知ることにより、自分の国の文化の素晴らしさ、未知さを知るように、この活動をしていくのに日本の野球少年のことを知ることは大切なこと。ネパールに野球を広める活動の第一歩につながると感じました。

野球用品店には学校帰りの子供、部活帰りの子供、道具は買わず試合の結果だけ報告していく子供、野球をしたいが親に反対されている子供、チームの仲間とうまくいかず野球をやめたいという子供、これから野球を始めようとしている子供、年齢を問わず、たくさんの悩みの相談や夢の手助けをしてきました。

ネパールでも、いろんな悩みをもった子供たちがいました。私はネパール語が話せなかったので野球を通して精一杯励みましたが、本当に伝わっていたのか、自己満足しただけではないのかと考えるようになりました。

現地での半年間の目標は、たくさんの子供たちに野球を伝えることは大切なことですが、言葉を覚え野球を通して一人一人、真正面から子供たちと向き合ってきたと思います。

そしてもう一つナショナルチームの育成です。国際試合に一步でも多く踏み出せるようがんばってきたいと思います。

ご協力者の皆様へ

今までこの活動を支援して頂いたご協力者の皆様には大変感謝しております。

私が活動する機会も生徒が使っている野球道具も皆様のご支援があればこそできることです。皆様のお気持ちは確実に生徒たちに伝わっており、活動の中から出る彼らの笑顔は素晴らしいものです。ぜひ、1度ネパールに来て一生懸命野球をしている姿を見て頂きたいと思います。

また、ホームページのブログにて一日ごとの活動報告を行う予定ですので、ぜひご覧戴きたいと思います。

今後ともご協力、ご支援よろしくお願い致します。

おわりに

2006 年度からポカラハウスを運営し、さらなる発展を目指して活動に取り組んでおりますが、一方で後輩を育てていくことが今後の課題であります。私たちが学生時代に取り組んできたように、学生がこの活動を理解して、自主的に活動を進めていけるよう支援し、より多くの学生が体験できるように広げていくとともに、学生や OB・OG も活発的に意見を出し合うことができ、よりよい活動へと成長させていきたいと考えております。

この活動も来年の 2008 年には、10 年目となり、一つの節目を迎えることになります。

ポカラハウスの運営を軌道に乗せ、ネパールでさらに「野球から生まれる笑顔」を広めていけるように、ネパールの子供たちの一つの夢となれるように、この活動を発展させていきたいと考えております。

今後とも引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

(ラリグラスの会 会長 赤松弘章)

ラリグラスの会ではご協力・ご支援いただける方を募集しています！！

- ①活動メンバー募集 私たちの夢のお手伝いをしていただける方大募集です！
一瞬の感動を肌で感じるために、共に悩み、共に笑い、一生懸命になれる場所がこの活動にはあります。
- ②日本語教師募集 ポカラであなたの日本語を伝えませんか？
常時 2 名派遣したいと考えています。
- ③野球指導者募集 ヒマラヤの青空の下で野球から笑顔の輪を広げませんか？
1 名派遣したいと考えています。

※②、③共に語学力は問いません。やる気だけで充分です。派遣時期も相談に応じますので、ご興味がありましたらご一報下さい。

- ④スポンサー募集 ネパールの将来を応援してください！
さまざまな形で応援して下さる企業や団体、個人の方を募集しております。ご協力者があつての活動です！

※例：ポスターを店舗・会社等に貼って下さる方、リーフレットや募金箱を設置して下さる方、野球道具を提供して下さる方。

今年度は広報活動をも強化しようと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

- ⑤草野球対戦相手募集 毎月第 4 土曜日に練習試合をしています。楽しく野球できるチーム大歓迎です！
お知り合いの草野球チームもご紹介下さい！
- ⑥メール会員募集 ラリグラスの会では、イベントやミーティングの情報をメールで発信しています。ご希望の方は、下記アドレスまでご連絡ください。
nepal89ph@yahoo.co.jp

※パソコンからの発信になりますので、受信拒否をされている方は、ドメイン指定をお願い致します。
(docomo の携帯は自動的に拒否される設定になっているようですので、特にご注意下さい。)

ネパールで野球「ラリグラスの会」

E-mail: nepal89ph@yahoo.co.jp

HP: <http://www.nepalbaseball.net>

ネパール野球研修プログラム(2007 年 9 月 2 日～9 月 23 日)に関するお問い合わせは…

プール学院大学異文化間協働センター 担当 桑名

